

# 振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. \_\_\_\_\_

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
107	観光交流・商業	豊丘	散策ルートづくり (海岸や河川などの水辺空間等を活用した散策ルートの整備)	・河川・道路整備	建設課	産業振興課

## I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

課 題		判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制 河川法・道路法	△	整備すべき河川・道路の位置が不明なため判断できない。	1 実現可能 2 実現の可能性が高い ○ 3 条件次第で実現可能 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政	△	整備すべき河川・道路の位置が不明なため判断できない。	
	□実施主体	△	整備すべき河川・道路の位置が不明なため判断できない。	
	□住民合意	△	整備すべき河川・道路の位置が不明なため判断できない。	
	□その他	—		
		—		

## II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

項目番号		関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	□事業効果 総計 131-② 総計 162-②	町道の計画的な整備を図ることにより、安全・快適な道路づくりを行うことができる。 計画的に河川整備をすることにより、住民が安全・快適に暮らせる。	△	道路や河川が計画的に整備されることにより、住民が安全で安心に生活することが出来る。しかし、整備すべき箇所が不明なため判断が出来ない。	1 きわめて効果が高い 2 効果が高い ○ 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果 生活 8 生活 10	道路を整備することにより、住民が住みやすい市街地が形成される。 河川を整備することにより、排水が適切に処理され、きれいな水辺環境ができる。	△	道路や河川が整備されることにより、住民が快適で不便を感じずに暮らすことが出来る。しかし、整備すべき箇所が不明なため判断が出来ない。	

## III 総合評価

評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）		事業区分	総合評価
地元と協議し、散策ルートを決定しないと、整備すべき箇所が決まらないため、判断が出来ない。		1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業(いずれも1又は2) 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業(いずれかが1又は2) 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業(上記以外) <b>C</b>